

一人一人の学びにICTを生かす実践研究



【研究テーマ】 児童生徒一人一人が 個別最適な学びを充実させる授業づくり ～ICTを必要に応じて個々の学びに生かす～

研究員

- | | | | |
|---------|------|--------|-------|
| ◎下府中小学校 | 加賀谷元 | ○白山中学校 | 加藤太一 |
| 桜井小学校 | 鈴木直人 | 泉中学校 | 三廻部啓輔 |
| 富士見小学校 | 長澤孝江 | | |

目次

はじめに

1. テーマ設定の理由
 - 1-1 背景
 - 1-2 現状の課題
2. テーマについて
3. 研究の経過
 - 3-1 研究体制
 - 3-2 研究の流れ
 - 3-3 研究日と内容
4. テーマにせまる手立て
5. 公開研究会について
 - 5-1 公開授業について
 - 5-2 参加者から
 - 5-3 指導・助言
早稲田大学名誉教授 小林宏己氏
6. 成果と課題
7. おわりに

8. 資料

- ①小学校第6学年 社会科の実践
・「問いと学習問題の工夫」
- ②小学校第6学年 国語科の実践
・「学習形態と学習方法の工夫」
- ③中学校第2学年 社会科の実践
・「様々な選択肢のある学習環境の工夫」
- ④中学校第3学年 理科の実践
・「新たな問いにつなげる工夫」
- ⑤小学校第6学年 総合的な学習の時間の実践
・「子どもの思いを大切にした単元計画の工夫」



研究で大切にしたこと

一人ひとりに合った学習
方法と学習形態が選べる
学習環境を設定しよう



必要に応じてICTを
選択できる力を子ども
たちに身につけたい

子どもたちの思いを大切に単元計画を立てよう

研究資料は、

市内共有>99_教育委員会>05_教育指導課
>90_その他>共同研究成果物

に格納しています。ぜひご覧ください。